

野洲市資料提供

提 供 年 月 日	平成30年5月25日
担 当 部 課	教育委員会 教育総務課
担 当 者	中塚 誠治
連絡先電話番号	077-587-6014 内線3211

平成30年度  
野洲市の教育

平成30年(2018年)5月

滋賀県 野洲市教育委員会

# も く じ

■ 平成30年度野洲市の教育方針	1
はじめに	1
1. 昨年度をふりかえって	1
2. 具体的な施策	2
資料 野洲市教育大綱(平成28年度～32年度)	7
資料 野洲市教育振興基本計画第2期施策体系図	8
資料 野洲市教育振興計画の位置付け	9
■ 元気な学校・園づくり (平成30年度の幼稚園・小中学校の取組)	11
幼稚園	12
小学校	20
中学校	26
■ 野洲市の概要	30
1. 市の沿革	30
2. 位置・地勢等	30
3. 人口・世帯	31
4. 市の面積	31
5. 市役所の位置	31
■ 教育委員会の仕組みと仕事	32
1. 教育委員会の仕組み	32
2. 教育委員会の仕事	33
3. 教育委員会の組織図	33
4. 教育委員会の組織表	34
■ 学校・園の概要	36
1. 幼稚園	36
2. 小学校	37
3. 中学校	38
■ 野洲市教育委員会の沿革	39

# 平成30年度 野洲市の教育方針

## はじめに

あるおばあちゃんのお話です。

6つになった孫がもうすぐ小学校に入ります。  
昨日、通学カバン(ランドセル)をお母さんに買ってもらいました。  
孫は、それをずっと背中にしょっていました。  
私と公園へ遊びに行くときも一緒です。  
そして、その晩はふとんの中にまで持って入り、抱きしめるように眠ったんです。  
次の日、私が「〇〇ちゃん、小学校に入るのがそんなにうれしいの？」って聞いたら、  
孫は、「うん！ 涙出るほどうれしいねん！」と言うたんです。  
小学校に入学するってことは、子どもにとって、こんなに夢や希望を与えてくれるすごいことなんですね。  
こんなことがあって、私も改めて子どもの気持ちを考えさせられました。

子どもさんの小学校に対する熱い思いが伝わってきます。こんなふうに自分の思いを伝えられる子もいれば、言えない子も多いと思います。しかし、どの子も『♪♪ともだち100人できるかな・・♪♪』の歌のように、大きな夢や希望を持って入学してきます。

私たち野洲市教育委員会では、こうした子どもたちや保護者のみなさん、さらには、全ての市民の教育への熱い思いを大切にして、学校教育や保育、さらには文化やスポーツなどを含めた教育行政を進めていきます。

## 1. 昨年度をふりかえって

教育委員会では、本市の『野洲市総合計画』のもとに『野洲市教育振興基本計画』<sup>(注1)</sup>(平成28～32年度)を定めています。そこでは、基本理念「愛と輝きのある教育のまち・野洲」のもと、一人ひとりが大切にされ、おとなも子どもも学びあうひとづくり・まちづくりをめざしています。そして、子どもから高齢者までがさまざまな活動に取り組むことで「笑顔」「元気」「自信」「誇り」などの「輝き」を創出する教育を進めてきました。しかし、その中で次のような課題も見えてきました。

### (1) 学校・園

本市では、人権教育や特別支援教育に力を入れてきました。現在、本市の子どもたちの8割以上が学校生活を楽しいと感じています。これは、変化の激し

い現代社会で子どもたちにたくましく生きる力が育ってきていることの現われです。

しかし、ここ数年の全国学力・学習状況調査<sup>(注2)</sup>の全国平均と比較すると、本市では、設問の解答にその判断の根拠や理由を示しながら自分の考えをまとめて表現することが苦手な子どもの割合が高い傾向が見られます。また、予習や復習にかける時間が少なく、その一方で長時間のゲームや携帯電話等でメール・インターネットをしている子の割合が全国平均より高いという結果も出ています。さらに、道徳の教科化や小学校英語の拡充など、新しい教育内容も増えてきます。

また、ベテラン教職員の大量(定年)退職と若手の増加による指導力の問題、さらには、教職員の長時間労働(働き方改革)などの課題もあります。

ハード面では、学校・園の耐震化は完了したものの、校舎の老朽化や学級増に伴う増築などの課題があります。また、ここ数年全国で大きく導入されてきたICT教育<sup>(注3)</sup>(情報教育)の推進を進める必要があります。

## (2) 家庭や地域

子ども一人ひとりの豊かな成長には、世代を超えて多くの人が子どもの育ちに関心を持ち、積極的な関わりを持つ必要があります。特に、子どもの生活の中で多くの時間を費やす家庭や地域の果たす役割は大きいものです。

家庭は子どもが育つ上で重要な責任と役割を担っている場ですが、一部には保護者が子育てに無関心であったり、逆に過保護・過干渉などによる子どもの成長にゆがみが見られることもあります。また、地域は子どもが社会性や公共性を身につける場なのですが、地域住民の人間関係の希薄化などから「地域の子どもは地域で守り育てる」という意識が低下してきています。

その結果、一部には規範意識や人権意識の低さに起因するいじめなどの生徒指導上の課題や、貧困・虐待などの課題を抱えた家庭への支援、保護者や地域との協力関係などに課題が見られます。

## (3) 生涯学習・生涯スポーツ

昨年12月、「滋賀県の男性の平均寿命は日本一、女性は全国4位」という報道がありました。本県はもちろん、全国的に生涯学習社会の推進が提唱されています。また、それだけでなく、健康寿命<sup>(注4)</sup>を伸ばすためにも、生涯スポーツへの関心が高まっています。本市でも文化や芸術、スポーツなどのさまざまな取り組みを行っていますが、参加者の拡充、普及啓発の工夫など、新たな取り組みが課題となっています。

## 2. 具体的な施策

### (1) 学校・園・・・子どもの「生き抜く力」を育てます。

子どもたちを取り巻く社会はグローバル化や情報化、多様化が大きく進んでいます。こうした社会の変化に柔軟に対応し、子どもたちがたくましく生き抜いていくためには、「自ら考え、判断し、やり遂げる力」と「仲間と協働し、たくましく生きる力」を身につけることが重要です。学校教育では、子どもたちの発達段階に応じて豊かな情操や自尊感情、人を思いやる心、社

会性などを育み、生涯にわたって運動に親しむ能力や体力、健康の保持増進の基礎となる力を培うとともに、確かな学力を身につけていくことが必要です。

#### 特に、新規事業として

- ①小学校に英語教育支援員（5名）を新たに配置します。
- ②学校の情報化を進めると同時に情報漏えい対策等セキュリティを高めるために、老朽化した教職員の校務用パソコンを入れ替えます。
- ③学校のICT教育（情報教育）を進めるために、普通教室に大型液晶モニターを設置します。
- ④教職員の働き方改革を進め、長時間勤務を縮減していきます。また、休日や長期休業中の休みの確保に努めるため、中学校の部活動を見直します。
- ⑤老朽化した中主小学校及び野洲北中学校の大規模改修並びに将来的に不足する教室数に対応するための校舎増築に向けて、実施設計に取り組みます。
- ⑥（仮称）三上こども園の園舎の建築工事等を行います。

#### 継続、拡充する事業として

- ①すべての子どもたちが元気に生きいきと学ぶことができるよう特別支援教育担当を継続して配置するとともに、外国人児童生徒への日本語指導支援などの支援員・相談員の充実に努めます。
- ②学校園の特色ある取り組みを支援する「元気な学校づくり」事業<sup>(注5)</sup>を進め子どもが将来の夢や希望をもてる体験活動や「キャリア教育」<sup>(注6)</sup>などを推進します。また、その成果を市民に積極的に発信する場を設けます。
- ③中主小学校と中主中学校の小中一貫教育<sup>(注7)</sup>を推進するとともに、野洲中学校区や野洲北中学校区の小中連携<sup>(注8)</sup>をさらに進めます。
- ④小中学校の道徳教育の充実に努めます。
- ⑤スクールソーシャルワーカー<sup>(注9)</sup>（6名配置）を活用し、関係機関と連携しながら、子どもたちの情緒安定化と家庭教育環境の支援や調整に努めます。
- ⑥小学生がびわ湖ホール声楽アンサンブルによるオペラ公演を鑑賞し、芸術に触れる機会を確保します。
- ⑦市教育研究所等による研修講座を多様化し、新しい学習指導要領にもとづいた「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業改善や学級集団づくりなど、特に若手教職員の指導力向上に努めます。

#### (2) 家庭・地域など・・・子どもの「育ち」を支援する環境の充実に努めます。

大人が子どものよい手本となり、子どもの健全な心身や規範意識を育むことにつながる家庭や地域の教育力の向上を図るとともに、学校や家庭、地域や企業、行政などがそれぞれの役割に応じて力を発揮し、互いに連携・協力して子どもの「育ち」を支援することが大切です。

子どもの育ちを支援するために、以下の取り組みを推進します。

#### 継続、拡充する事業として

- ①家庭や地域と連携し、「早寝・早起き・朝ごはん」運動<sup>(注10)</sup>や「愛の声かけ運動」などのあいさつ運動を推進します。
- ②PTAと協力し、子どもの社会性や規範意識を育み、子どもを守り育てる

ための研修会を保護者と教職員を対象に開催します。

- ③学校・家庭とふれあい教育相談センターとの連携をさらに深め、学校生活に関する悩みや課題の解決にむけた取り組みを充実させます。
- ④各地域のコミュニティセンターを中心に「地域の子どもを地域で育てる」という視点で地域の方々が運営される『地域子ども教室』<sup>(注11)</sup>について、子どもたちの体験学習の場としての支援を続けます。
- ⑤地域全体で学校教育を支援する「学校応援団」事業をさらに進めるとともに、コミュニティセンターや学校評議員との連携を深めます。

### (3) 生涯学習・・・「だれでも、どこでも」学びあう環境を整備します。

誰もが自己の生活を豊かにしていくためには、生涯をとおして自ら学びを広げ、深めていくことが重要です。本市では、おとなも子どもも共に学びあうという考えのもとに、生涯学習社会の実現をめざしています。

この理念をさらに高く掲げ、すべての人が参加しやすく、生きがいを感じられるような生涯学習・生涯スポーツの環境の整備や提供を進めると共に、各個人がその学習の成果を生かせる環境づくりを進めます。

#### 特に、新規事業として

上屋収蔵庫・六条教育委員会別館については、歴史民俗博物館文化財収蔵庫への資料移設を行い、当該建物の解体工事を進めます。

#### 継続、拡充する事業として

- ①市民に学習機会を提供するため、生涯学習出前講座<sup>(注12)</sup>の実施や生涯学習セミナーを開催し、生涯学習の推進に努めます。
- ②美術展覧会や文化芸術祭などを開催し、文化・芸術活動への支援を継続します。また、参加者を増やすために市民への周知に努めます。
- ③郷土ゆかりの俳人北村季吟の顕彰事業<sup>(注13)</sup>を進め、市民に俳句の楽しさを知ってもらうため、俳句会やお話会・歌声コンサートを開催します。
- ④文化ホールの独自公演の開催に努め、特に、若者層を中心に人気のアーティストを招聘します。
- ⑤「野洲市スポーツ推進計画」<sup>(注14)</sup>に基づき、誰もが気軽に楽しくスポーツができる生涯スポーツ社会の実現をめざします。
- ⑥学校園や地域での人権教育のさらなる推進を図ります。
- ⑦史跡公園である大岩山古墳群の維持管理を図り、公開活用を進めます。
- ⑧江戸時代初期の将軍宿館である「永原御殿跡」<sup>(注15)</sup>（永原・江部）について、地権者と地域の協力を得ながら総合的な調査を継続し、平成31年度に国史跡の指定をめざします。
- ⑨市内で実施する発掘調査について、現地説明会や博物館展示等により、成果の公表・発信に努めます。
- ⑩博物館では地域の歴史や文化を時節にふさわしいテーマにより、わかりやすく紹介する展覧会を開催します。（遷座1300年記念兵主大社展等）
- ⑪図書館では、潜在的なニーズにも留意し、新鮮で魅力ある資料を収集するとともに、市民が必要とする資料を確実に提供するよう努めます。また、子どもと読書に関する講演会などを開催し、保護者や市民ボランティア等、子どもに関わる人への学習機会の提供、啓発に努めます。

## 用語解説

### (注1) 野洲市教育振興基本計画

「野洲市教育振興基本計画（第2期）〔平成28年度～平成32年度〕」を策定しており、当計画では、教育を取り巻く社会の動向や第1期計画の成果と課題、総合教育会議で決定された「教育大綱」を踏まえるとともに、国の第2期教育振興基本計画を参酌（参考にして長所を取り入れる）しながら、平成28年度からの5年間に重点的に取り組むべき施策を明らかにし、本市の教育の一層の推進を図るもの。

### (注2) 全国学力・学習状況調査

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、日本全国の小中学校の最高学年（小学6年生、中学3年生）を対象として、子ども達の生活スタイルや学習状況を含め総合的に調査が行われる。調査結果について把握・分析を行い、教育施策の成果と課題の検証、改善に役立てることを目的としている。

### (注3) ICT教育

情報通信技術を活用して、液晶モニター等大型表示装置やタブレットなどを使って効果的に学習を行うことで、子どもの理解力や思考力の向上、学習意欲の向上などの効果が見られます。

### (注4) 健康寿命

平均寿命から恒常的に医療や介護に依存して生きる期間を除いた期間のこと。

### (注5) 元気な学校づくり事業

市長が適当と認めた学校及び幼稚園の事業に対し、予算の範囲内において「元気な学校づくり事業補助金」を交付し、野洲市立の小中学校及び幼稚園での教育活動を支援することにより市の教育活動の振興を図るもの。

### (注6) キャリア教育

子ども一人ひとりの職業的、社会的な自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を大切にされた教育のこと。

### (注7) 小中一貫教育

小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成して、系統的な教育を目指す教育のこと。小・中学校が同じ校舎にある「施設一体型」、校舎が隣接している「施設隣接型」、校舎が別々の場所にある「施設分離型」などのタイプがあり、中主小学校と中主中学校のケースは「施設分離型」に当たる。

### (注8) 小中連携

小・中学校が互いに情報交換、交流することを通じ、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育のこと。

### (注9) スクールソーシャルワーカー

貧困やDVなど子どもの家庭環境による問題に対応するため、教員を支援し、家庭児童相談室や市民生活相談課などの市の関係機関と連携しながら、課題解決を図る福祉の専門家のこと。

### (注10) 早寝・早起き・朝ごはん運動

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切であり、家庭における食事や睡眠などの乱れを、個々の家庭や

子どもの問題として見過ごすことなく、社会全体の問題として地域による、一丸となった取り組みのこと。

(注 11) 地域子ども教室

学区単位で地域教育協議会を組織して、コミュニティセンターを拠点に子どもたちの活動拠点（居場所）を確保し、放課後や週末、長期休暇等における様々な体験活動や地域住民との交流活動等を支援するもの。

(注 12) 出前講座

自治会やグループなど 10 名以上の方がお集まりいただき、市の業務の中で、市民のみなさんが聞きたい、知りたい、学びたい内容をメニューから選んでいただき、市の職員等が講師となって皆様の地域へ出向きお話しするもの。

(注 13) 北村季吟顕彰事業

野洲郡北村（現・野洲市北）ゆかりの俳人、歌人、国文学者で、近江三聖人（北村季吟、中江藤樹、雨森芳洲）の 1 人である北村季吟（1624～1705）の業績を顕彰する事業として、命日の 6 月に俳句会と地元自治会による追悼法要が開催されます。

(注 14) 野洲市スポーツ推進計画

スポーツを通じて、市民が幸福で活力ある生活を営むことができる施策を進めるために、平成 28 年度から今後 10 年間の目標を示したもの。平成 28 年 3 月策定。

(注 15) 永原御殿跡

徳川将軍が上洛する際の宿泊施設として、朝鮮人街道沿いに築かれた城館です。  
慶長 6 年（1601）に徳川家康が宿泊し、以後、家康が 6 回、二代将軍秀忠が 3 回、三代将軍家光が 2 回宿泊し、寛永 11 年（1634）の家光の宿泊を最後に御殿は廃止されました。



# 野洲市教育大綱

【平成28年度～平成32年度】

野洲市は、『豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち』をめざすべき都市像として掲げ、「みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり」のために、「豊かな人間性をはぐくむまち」など、6つの基本目標に沿ってまちづくりを進めています。

市民一人ひとりが知恵や力を出し合い、家庭、学校、地域、企業、NPO・市民団体等がそれぞれの責任と役割をしっかりと果たすとともに、連携・協働しながら安心して学べる教育環境を創出し、未来の野洲市を担う頼もしい人づくりを柱に教育振興のまちづくりを進めます。

## 基本理念

愛と輝きのある教育のまち・野洲

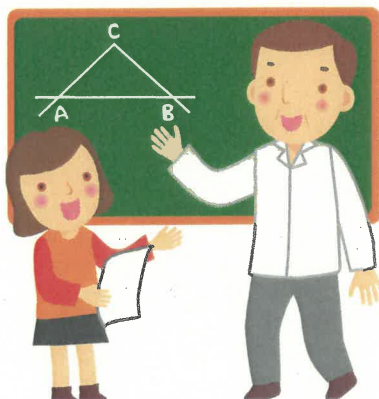
～一人ひとりが大切にされ、おとなも子どもも学びあうひとづくり・まちづくり～

## 基本目標

### I 子どもの「育ち」を支援します。

～家庭・地域と連携して～

1. 子育て・子育て支援の充実
2. 青少年の健全育成
3. 安心・安全な教育環境づくり



### II 子どもの「生き抜く力」を育てます。

～学校教育を中心として～

1. 豊かな心と健やかな体の育成
2. 確かな学力の育成
3. 特色ある学校経営

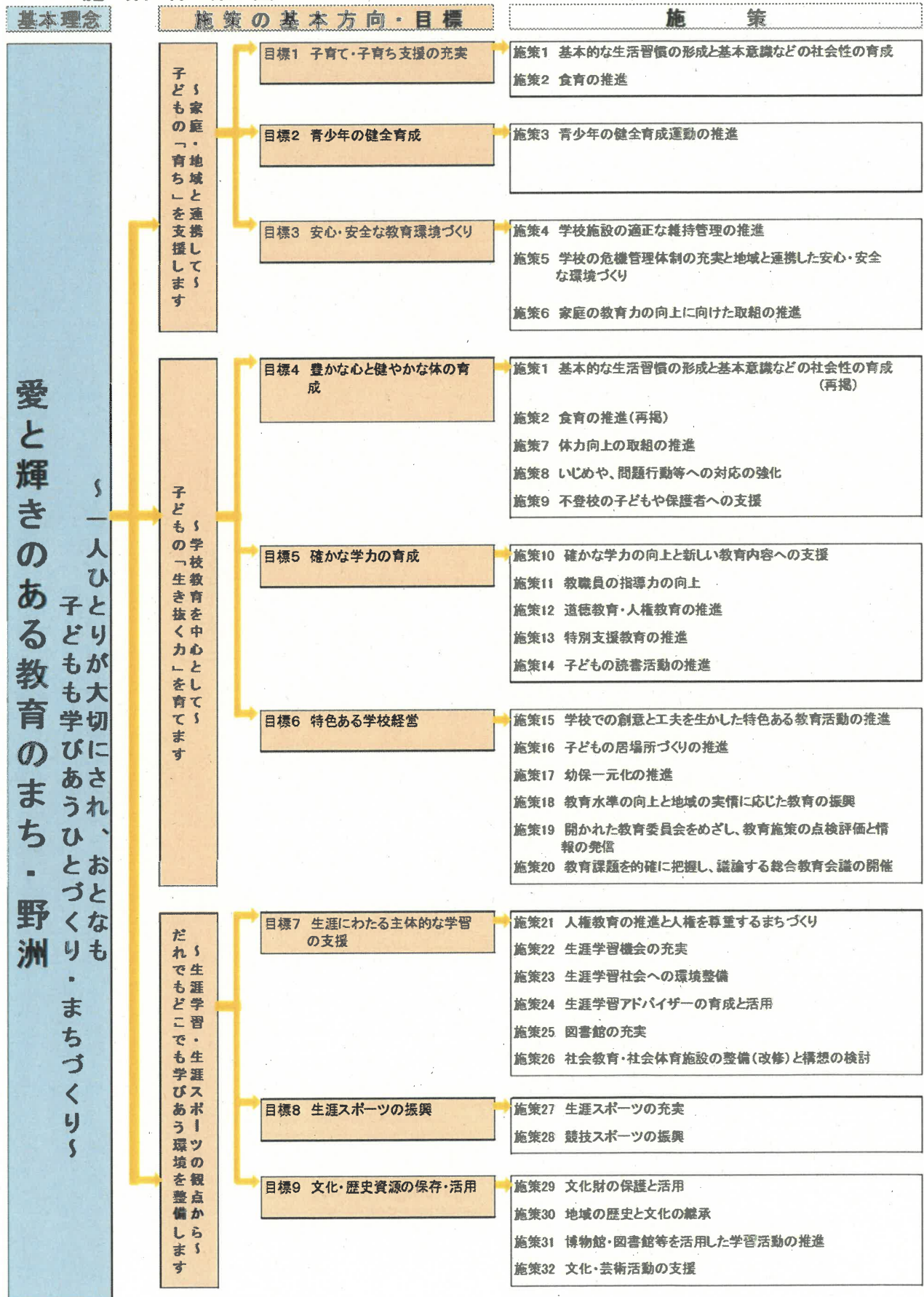
### III だれでもどこでも学びあう環境を整備します。

～生涯学習・生涯スポーツの観点から～

1. 生涯にわたる主体的な学習の支援
2. 生涯スポーツの振興
3. 文化・歴史資源の保存・活用

# 野洲市教育振興基本計画 第2期

## 施策体系図



# 野洲市教育振興基本計画の位置付け

野洲市総合計画 (平成24年度～32年度)

野洲市教育大綱 (平成28年度～32年度)

野洲市教育振興基本計画 (平成28年度～32年度)

野洲市生涯学習振興計画 (平成26年度～30年度)

野洲市子どもの読書活動推進計画 (平成26年度～30年度)

野洲市スポーツ推進計画 (平成28年度～37年度)

野洲市子ども・子育て支援事業計画 (平成27年度～31年度)

野洲市乳幼児保育振興計画 (平成27年度～31年度)

元気な学校づくりマスタープラン (平成28年度～32年度)

野洲市人権施策基本計画 (平成28年度～32年度)

その他各種教育振興のための計画・方針等





# 元気な学校・園づくり

(平成30年度の幼稚園・小中学校の取組)

教育目標

「心豊かでたくましく 生き生きした子どもの育成」

めざす子ども像

- ・自分で考え、行動する子ども
- ・自分にも人にもやさしい子ども
- ・元気にあそぶじょうぶな子ども



ワクワクデー



思考錯誤する遊びが  
学びの力に繋がります

学びの力を育て

わくわくどきどきの体験や活動を通して、感動する心や不思議に思う気持ち、意欲を大切に育て、学びの基礎となる、試したり考えたりする力を育てるため、子どもの興味関心を様々な活動に繋げていけるよう、保育環境を工夫していきます。

家庭との連携  
家庭教育スタンダードの実践

校園所の連携  
就学前から中学校までの一貫した取り組み  
(円滑な接続)

こころを育てる

安心して過ごせる場で、保育者や友だちに言葉で思いを伝えたり、自分の思いが共有される嬉しさを味わい 互いの存在を認め合い、いっしょに遊ぶ楽しさを感じ合える仲間関係を育てる取り組みを、進めていきます。また、地域の人との様々な交流を通して、地域を大切に思う心を育てていきます。

からだを育て

生活習慣の確立と運動遊びやリズム遊び、散歩 手伝い活動を日々の生活に取り入れ、集中して遊びこめるたくましい身体や友だちと合わせたりするしなやかな体を育て、自分の身体を使いこなせる力や、子どもの自信や根気につなげていけるよう継続的な活動を進めます。

地域との連携  
(コミュニティスクールの実践)

地域の伝統文



自然体験から学ぶ

おたまじゃくしからかえるになるまでやザリガニの脱皮など自然の中での感動体験を大切に興味や関心遊びにつなげ、命の神秘や大切さを知っていきます。



地域との交流

園への様々な協力や栽培活動や山登り、通園バスなどお世話になっている地域の方々を招いて感謝の気持ちを伝えます。色々な方との出会いを大切にしています。



異年齢交流

バスから降りると5歳児が3歳児を部屋まで送ります。自然なかかわりの中で親しみが深まり、あこがれをもつようになります。小学生や中学生との交流にも繋がります。



言葉で伝え合う力の育成

生活体験を遊びに取り入れ、友だちと役割分担したり、必要な言葉を覚え、やりとりしながら、社会のしくみに興味を持ち自分たちで進めていく楽しさを経験していきます。

～保幼小中連携～

昨年度作成した『家庭教育スタンダード』を見直し、具体的な取り組みとして、家庭や地域で進めていきます。中主学区のコミュニティスクールの立ち上げを目標に、それぞれの実践を交流しながら形にしていけることで、いきいきと学ぶ『中主っ子』を

# 野洲市立野洲幼稚園



## 教育目標 たくましさとやさしさをもつ子どもの育成

**健康で  
たくましい子ども**

おひさま広場の中でマラソン・体操・運動遊具で遊びます。



**自分を  
大切にする子ども**

手洗い、給食、歯磨き指導を通して健康に気をつけます。



**自ら気づき考え  
行動する子ども**

主体的、意欲的に活動できる保育を展開し、学ぶ力を培います。



**みんなと仲良く  
遊べる子ども**

互いの思いを認め合い応援しあえる仲間作りをする。



**語り合おう！認め合おう！高め合おう！**

### ゆたかな遊び

「おやっ？」と気づき、「やってみよう」という意欲、探究心をもって「おもしろいな」と感じ仲間との共感していく。そんな遊びのサイクルを考えた保育を展開していきます。

### ゆたかな心 (自尊感情)

さまざまな人とのかかわりの中で、自分のことが大好き！そして友だち大好き！自然や動物が大好きと思える豊かな心を育てます。

### しなやかな身体

「うれしい」「楽しい」と心が動き、思わず身体が動き出すような遊びを展開し、子ども自らが「やってみよう」と遊ぶことを大切に、身体作りをしていきます。

# 三上幼稚園

《教育目標》

## 心豊かでたくましい子ども

自分で考えやりぬく子ども  
 みんなと仲良く遊ぶ子ども  
 健康で明るく、たくましい子ども



友だちと力を合わせるこ  
 とや役割分担することを  
 学んだり達成感を味わっ  
 たりします。



「ゆっくり吹いたら大きくて、  
 強く吹いたら小さいしゃぼん  
 玉がいっぱいできた」  
 遊びながら発見をします。

### 健康な身体づくり

運動遊び・リズム遊び・園外保育等

- \* 身体をいっぱい動かして遊ぶの  
 大好き!!
- \* できた!! おもしろい!
- \* できるかな やってみよう  
 こんなこともできるよ!



友だち広場。毎朝、みんな  
 で体操やリズム運動をして  
 います!



がんばって登った三上山  
 頂上から幼稚園が見えました。

### 豊かな心づくり

毎月の誕生会、地域の人や自然とのふ  
 れあい、地域にある悠紀の里・びわこ  
 学園の方との交流等

- \* いろいろな人とかかわり、まわり  
 の自然と遊ぶこと大好き!
- \* **みかみ 大好き!**



JA の人に田植えを教えて  
 もらいます。秋には稲刈り  
 も体験し、収穫したお米で  
 おにぎりを作ります。



地域の福祉施設びわこ学  
 園・悠紀の里の方との交  
 流を通して、いろいろな方  
 がいることを知り、かかわ  
 り方を学んでいます。



地域の方との交流でお正  
 月遊びをします。  
 カレーパーティーや、おも  
 ちつきも一緒にします。

### 認め合える仲間づくり

友だちとかかわる楽しさを感じて  
 ほしいクラス活動や異年齢交流

- \* 友だちのこんなところが好き!
- \* ねえ、聞いて! 一緒だね!
- \* 見て見て! 私もできるかな



『親子わくわく広場』では  
 おうちの方と一緒に身体  
 を動かして遊びながらふ  
 れあいを楽しみます。





# 祇王を愛する心豊かな子どもの育成

## めざす子ども像

- 丈夫な子・・・しっかり寝て食べて遊び、しなやかな心と身体をもつ子ども
- やさしい子・・・人とかわり人の思いに気づく豊かな感性と表現力を持つ子ども
- 考える子・・・周りの環境に好奇心や探究心を持って関わり、自ら考え行動する子ども

★めざす子ども像を図に示し具体的実践を日々の写真掲示やたよりで保護者、地域に啓発しています



幼児期の終わりまでに育ってほしいこと

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量・図形・文字等への関心・意欲
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

### からだ

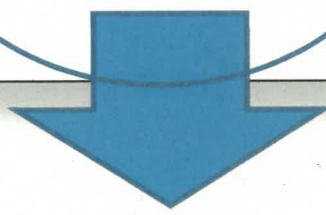
生活習慣の確立と運動遊び、散歩リズム体操、おてつだい活動を日々の生活のなかにもとりいれて、集中して遊びこめるたくましくしなやかな身体を育みます

### こころ

四季を通じた地域めぐり遠足で自然や文化にふれる機会を持ち、豊かな感性を育てさまざまな活動や体験を通して、人とかわる楽しさを感じ、自分も友だちも大切に思う心を育みます。

### 学びの力

わくわくする遊びの体験の中で、気づいたり考えたり、試したり、工夫したり意欲的にとりくみ、主体的、対話的で深い学びの基礎を育みます



## 望ましい環境と支援



家庭で手軽にできる遊びをとおして



砂や水どろんこ 試行錯誤して



ルールを伝え合い繰り返して



ごっこ遊び 相手の立場にたって



劇遊び イメージを共有して



こころ・からだ・なかまをつくる  
野洲市立北野幼稚園



さかあがり がんばれ!

ぴかぴかどろんどろんごつくり



虫さんがすんでるよ!



ハッタさんは上れるかな?

毎日の生活の中で基本的な生活習慣を身につけます。遊びや生活に意欲的に活動し、最後までやりきるたくましくしなやかな心と体を育てます。

子どもたちが試したり工夫したりして主体的に活動できる保育を展開し、学びに向かう基礎となる力を育てます。

明るく元気な子

よく見よく考えて行動できる子

教育目標

心豊かでたくましい子どもの育成

友だちと共感できる子

豊かに感じる心をもつ子

子ども同士が共に活動したり、協力したり、励まし合ったり、話し合ったりして、互いを大切に、認め合える心を育てます。

さまざまな活動や体験を通して、いろいろなもの、ひと、ことに興味関心をもち、豊かな心と感性を育てます。



次は何にチャレンジしよう?



あのね、こうしない?



こわいけど、おもしろい!



川の風が吹いてきた!

夢中になって遊び込む中でいろいろな人・もの・ことに出会い、感性豊かな心・しなやかな身体・認め合える仲間 を育てていきます。

～いろいろな行事を計画的に取り入れ、五感を通じた心揺さぶられる感動体験をします～

- ☆ **なかよし集会**・・・自分のことも友だちのことも大切にできる気持ちを育てられるように、テーマを決めて子ども達と考え合います。(命・人権・環境等)
- ☆ **食育活動**・・・自分たちで育てた野菜を使って調理し、食べることの楽しさを味わい食に興味を持てるようにします。
- ☆ **おひさまひろば**・・・毎朝全園児が集まって、体操やマラソンをします。異年齢の友だちと関わって遊ぶ楽しさを味わい、仲間を広げていきます。
- ☆ **げんきっこひろば**・・・感覚統合の視点を取り入れながら、しなやかな身体づくりに取り組みます。
- ☆ **おうちの人と一緒にふれあい活動**・・・粘土遊び、カプラ教室、親子のふれあい、てくてくデー等おうちの人といっしょに色々な遊びを楽しみ、ふれあいの大切さを感じていただきたいと思います。
- ☆ **園外保育**・・・豊かな自然の中で身体を存分に動かし、五感を通じた感動体験をします。

# ゆきはたこども園

## 平成30年度元気な園づくり計画

教育（保育）目標 たくましく、心豊かな子どもを育てる  
めざす子ども げんきな子・やさしい子・かんがえる子・がんばる子

### チームゆきはたこども園の保育実践

#### 元気 いっぱい

- ・家庭と連携し、基本的な生活習慣を身につける。
- ・保護者と連携し元気な挨拶を習慣づける。
- ・運動遊びを豊富にして0歳から就学前までの系統的な体力づくりをする。



#### 笑顔 いっぱい

- ・安心して園生活が送れるようにし、自分やまわりの人が大切な存在だと感じられるようにする。
- ・好きな遊びや活動があり、見通しや自信をもって活動し、満足感や達成感を重ねる。



#### 好奇心 いっぱい

- ・地域の自然の中で五感を十分に働かせて遊ぶ。
- ・主体的に環境にかかわって遊び、科学的なものの見方の基礎と学びへの意欲を育む。
- ・命の不思議さや大切さに気づく経験をする。



#### 友だち いっぱい

- ・認め合える関係を育て、自分の思いや考えを表現できるようにする。
- ・多様な出会いを経験する中で違いを豊かさにとらえられるようにする。
- ・共感しあい、共同で学ぶ楽しさを感じられるようにする。



### 主体的に環境にかかわって遊ぶ活動を通して学びの芽生えを育む

#### チャレンジ1

全12クラスの研究保育による、子どもが主体的に環境にかかわって学ぶ保育の充実をめざす実践研究を行う。

#### チャレンジ2

園児の体力向上委員会の取り組みをスタートし、幼児の運動能力測定前年度比10%向上の実現をめざす。

#### チャレンジ3

たくましい子どもを育てる取り組みを通し、園児のけがの前年度比30%減少の実現をめざす。

#### チャレンジ4

全保護者との個別面談、自由参観や給食参観を新たに実施し、保護者連携を強化する。

#### チャレンジ5

地元老人会様との継続的な交流を通して多様な関わりを豊富に経験できる機会を設ける。



# さくらぼさま幼稚園(さくらぼさまこども園)



## 教育目標 たくましく心豊かな子どもの育

- 元気な子ども
- 自分で考え行動する子ども
- 優しい子ども
- がんばる子ども

### からだそだて

- \*健康な心と体
- \*自立心(基本的な生活習慣の確立)

同年齢・異年齢の友だち、世代間交流などさまざまな人との出会い、かかわりを大切にします。

### こころそだて

- \*自然との関わり・生命の尊重
- \*思考力の芽生え(確かな学力)
- \*豊かな感性と表現

### なかまそだて

- \*協同性・道徳教育の充実
- \*言葉による伝え合い
- \*社会生活との関わり

自然豊かな桜生史跡公園に近く、四季を通して、地域の自然資源を生かし活動します。

自分が大事にされているという実感と、体験を通じた自信を基盤にして、自尊感情を育みます。



## 生きる力の基礎

## 学校教育への円滑な接続

遊びや生活のいろいろな場面で、基礎体力の向上をめざした活動を取り入れています。



桜生史跡公園での自然体験



おそうじマラソン(5歳児)

チャレンジタイム

異年齢交流で多様な関わり力を育てます。



地域に開かれた園づくり

地域の老人会の方と、年間を通して様々な交流を持っています。



おみせごっこ

# 篠原幼稚園 (篠原こども園)



## 保育目標

### 心身ともに健康で感性豊かな子どもの育成

～自分が好き・友だちが好き・自然が好き～

#### からだそだて

健康な生活習慣を身につけ、自信や意欲をもって、さまざまなことにかかわれる子どもを育てていきます。運動遊びや自然豊かな里山への散歩などを通して、子どもの体力づくり、からだづくりに取り組んでいきます。

豊かな感性と表現

自然とのかかわり  
生命尊重

#### こころそだて

地域の人や自然とのふれあいを通し、人とかかわる喜びや人と環境のつながりについて知り、たくさんの人たちから見守られていることの安心感を得て、子どもたちに豊かな心と感性をはぐくんでいきます。

健康な心と体

自立心

思考力の  
芽生え

道徳性  
規範意識の芽生え

協同性

#### なかまそだて

毎日の遊びや生活の中で「友だちと一緒にいると楽しいな。」「〇〇ちゃんのこんなところが好き」、と友だちとかかわる楽しさ、心地よさを感じてほしいと願っています。安心して自分の思いを伝え、相手の思いも受け入れて、互いに認め合い高めあう仲間を育てていきます。

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

言葉による  
伝え合い

社会生活との関わり

にっこり共同作業所の方とのバルーンをしてふれあいました。



他にも、「デイサービスしのはら」の方と交流したり、篠原土を使った陶芸を教えたいたりしています



篠原小学校5年生と一緒に、篠原餅の種まき・田植え・稲刈り・餅つきをしました。

学校教育目標
心豊かでたくましい実践力のある中主っ子の育成

めざす学校像
『地域に信頼と安心を与える学校』
・学校と家庭、地域が連携し、「育てたい子ども像」を具現化していく学校
・子ども、教師、保護者が元気な学校
・地域と共に歩む学校

めざす子ども像
かんがえる子(知)
<思考、創造のたくましさ>
やさしい子(徳)
<心情、徳性のたくましさ>
げんきな子(体)
<気力、体力のたくましさ>

めざす教師像 『元気な教師』
・子どもの話を聞く・聴く教師(子どもを多面的に理解する)
・子どもが育つ授業のできる教師(「主体的・対話的・深い学び」を目指した授業改善に努める)
・子ども・保護者に寄り添い、信頼される教師
・学び続ける教師(OJTを推進し、教師力向上に努める)

今年度の重点目標(3つの挑戦)
○自分の意見や思いを表出できる
○正しい言葉遣い仲間を大切にできる
○マナー・ルールが身についている

まなびプロジェクト部会
授業・家庭学習における学力向上のための取組の充実
<具体的方策>
1 主体的・対話的で深い学びをめざして
・ペア学習やグループ学習を積極的に取り入れる
・キャリア教育の視点で授業を見直し、自ら学ぶ姿勢(主体的な学習)を向上させる
・【学びのスタンダード】を小中で共通実践する
・教科担任制や交換授業を取り入れる
2 基礎・基本の徹底
・のびっこタイム(算数科)をより充実させる
・スキルアップタイムの内容を工夫する
・読書環境を整える(含む朝読書)
3 家庭学習の充実
・宿題で学習内容の習熟を図れるよう、内容や量を考える(やりきらせる指導)
・「家庭学習がんばり週間」の指導を徹底する
・【家庭教育スタンダード】を有効活用する

校内研究推進委員会
研究テーマ
人と豊かにかかわる力を備えた子どもの育成
サブテーマ
深い学びにつなげる主体的・対話的な授業の創造

マナープロジェクト部会
教職員の共通理解と同一歩調の指導
<具体的方策>
1 安全な学校生活
・廊下の右側歩行
・安全な登下校への指導
・地域の方の見守り(スクールガード)との連携強化
2 気持ちのよい挨拶
・児童会活動での挨拶運動
・「家庭学習がんばり週間」でのチェック項目に入れ、家庭との連携を強化する
3 生徒指導の組織対応の確立を目指す
・全教職員が共通理解し、課題を共有
・いじめ事象の対応を確認し、集結までの看取りを徹底する。
4 【家庭教育スタンダード】の活用啓発
・児童、保護者ともに内容を周知

こころプロジェクト部会
全ての教育活動の中で人権同和教育を
<具体的方策>
1 言葉遣いに重点をおいた取組
・職員室への入室時、友だち同士目上の人への言葉遣い等の正しい使い分け
・名前の大切さを確認する
2 部落問題学習・共通教材の検証
・部落問題学習に繋ぐ1年～5年までの系統性のある学習計画の確認
3 特別支援理解教育のさらなる推進
・特別支援学級での学びの理解
・交流学級での積極的な活動
4 ふたば学級
・保護者会とともに人権教育を担当

キャリア教育の視点

- キャリア教育で育む力
①人間関係形成能力・社会形成能力
②自己理解・自己管理能力
③課題解決能力
④キャリアプランニング能力

家庭・地域との連携

- 学校からの情報発信
学校だより、HP、等
○地域の力を学校へ
(地域に学ぶ・地域を学ぶ)
学校評議員
学校応援団
スクールガード等

小中連携から小中一貫教育へ
○【「中主っ子」家庭教育スタンダード】の活用啓発
中学校・幼稚園・保育所との連携強化
○小中連携部会の充実
小中合同研修会の実施
系統的な教育課程の検討
○幼小の円滑な接続
連携部会へ幼稚園参加



# 平成30年度 篠原小学校 3つの挑戦

「校訓」  
ほのかなれど  
灯きえじ篠の

「いっしょが楽しい」学級・学年・学校  
～仲よく 元気に 学べる 篠っ子～  
〈合い言葉〉「好きです、篠原」

一めざす子どもの姿  
自ら学び、考える子  
みんなと力を合わせる子  
たくましい心と体をもった子

篠原小学校では、「仲よく 元気に 学べる 篠っ子」を重点目標とし、人と人とが豊かにつながり合い、一人ひとりの子どもが「学校に来るのが楽しい」と思える、元気な学校づくりを目指します。

## 挑戦1 まなび 自ら学び、考える子の育成

「仲間に自分の考えを説明するのが好きな子ども」の割合70%以上をめざします。



- ・「主体的・対話的で深い学び」を推進する授業改善(校内研究)
- ・一人一授業公開による授業力向上(校内研究)
- ・スキルアップタイム・ノート指導による基礎学力の定着
- ・論理的思考や説明力を高める学び合い学習の工夫
- ・読書活動・読書環境の充実
- ・ICTの活用(少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業の実施)
- ・「家庭学習がんばり週間」の設定と「家庭学習の手引き」の活用による家庭学習の定着

## 挑戦2 ころも みんなと力を合わせる子の育成

「学校が楽しい子ども」の割合を100%に近づけます。(楽しくない0%をめざす)



- ・話し合い活動や体験的活動を活かした道徳の授業づくり
- ・主体的・自治的な行事、児童会活動の活性化
- ・自尊感情・自己有用感を高める集団づくり
- ・「ストップじいめアクションプラン」に基づいたいじめをさせない生徒指導
- ・差別を見抜き、差別を許さない子を育てる人権教育の実践
- ・障がい児・者理解教育の推進
- ・「地域に学ぶ・地域の方と学ぶ」特色ある生活科や総合的な学習の時間の実践

## 挑戦3 からだ たくましい心と体をもった子の育成

「新体力テスト」で全種目県平均以上をめざします。



- ・篠原リンピック(10分間運動)の充実
- ・新体力テストの結果分析による体育科の授業改善
- ・マラソン大会の実施
- ・「残食0」をめざした給食指導
- ・健やかな体と豊かな心の育成を図る保健指導
- ・家庭・地域・関係機関等と連携した防災教育(引き渡し訓練)
- ・学校安全体制整備を目指した職員研修、安全点検の実施
- ・SG等、家庭や地域と連携した登下校時の安全確保

人との出会い、地域の自然や文化との出会い、体験的活動を大切にしたい教育の充実をめざします

しのっこ応援団

篠竹同窓会

篠原こども園・野洲北中学校  
等との教育的連携

- ・篠原焼陶芸体験
- ・篠原糯栽培「篠原糯を育てよう」
- ・大豆栽培「大豆はかせになろう」
- ・読み聞かせ・図書室整備
- ・野洲養護学校との交流
- ・5・5交流
- ・昔遊び 等



# 平成30年度 祇王小学校の教育

## 学校教育目標

～愛とかがやきのある教育のまち・野洲～ 我が校の3つの挑戦

### 夢いっぱい 元気いっぱい 笑顔いっぱいの祇王っ子

～ 夢をもち 仲間とともにがんばる たくましい子どもの育成 ～

**特色1** 祇王小学校は、夢いっぱい 元気いっぱい、笑顔いっぱいの子どもの育成をめざして、**アルマジロ運動**を核にした教育活動を展開しています。

**特色2** 学校応援団、教育後援会、妓王まちづくり推進協議会等の支援をいただき、学校大好き・祇王に誇りをもつ教育を進めています。

確かな学力を身につける取組を行います。

(各授業で学びの6ルールの徹底)

目標児童評価 100%

#### 挑戦1

#### 夢

確かな学びづくり

祇王の自然、文化、歴史、人材を活用した、「本物から学ぶ」・「体験を通じて学ぶ」教育の充実

(学校応援団との連携による体験活動 全学年実施) 目標実施率 100%

授業がわかることを大事に。

祇王が大好きな子どもに。



授業風景



わくわく算数教室 8月

## アルマジロ運動

アルマジロは祇王の伝統に!

- ◎あいさつをすすんでしよう
- ◎ルールを守ろう
- ◎まっすぐ靴・スリッパをそろえよう
- ◎じかんを守ろう
- ◎ろうかは右側を歩こう

目標児童評価 100%  
目標教員実施評価100%

#### 挑戦2

#### 元気

たくましい心と体づくり

自らすすんで心と体を鍛える子どもを育てます。

(あかるくいっつもさきに□づける あいさつ運動) 目標児童評価 90.0%

(集団あそびや運動習慣づくりで体力向上)

目標児童評価 90.0%

#### 挑戦3

#### 笑顔

心豊かな仲間づくり

友だちを思いやり大切にできるように「ふわふわ言葉」いっぱいの学校にします。

(笑顔あふれる学級経営・よいところを見つけあえる学級づくり) 目標教員評価 90.0%

(友だちにおかしいことはおかしいと言える子どもの育成) 目標児童評価 90.0%



すこやかタイム

進んで運動しよう。



H28からの人権尊重

イメージキャラクター



### 協働・学社連携・学校支援 ⇄ 祇王のよさを知り、地域に誇りをもつ児童へ

「ありがとうの気持ち」を大切に⇒スクールガードさんへ「よろしくお願ひしますの会6月」「ありがとうの会2月」「学校給食感謝週間1月」「子育て報告会地域へ発表1月」「学校応援団の皆さんとの学習」

「ぎおう」に誇りをもつ取組を⇒「昔あそび：1年」「まち探検：2年」「祇王のおすすめを探そう：3年」「レッツ ジュニアボランティア：4年」「ほほえみ祇王米：5年」「歴史たんてい団：6年」「季吟さんコンテスト：全校」



学校教育目標 やさしく、かしこく、たくましく生きる三上っ子の育成

めざす子どもの姿

- やさしい子（豊かな心）
- かしこい子（確かな学力）
- たくましい子（健やかな体）

学校経営のコンセプト

- 子どもたちが元気に生き生きと学ぶ学校
- 教職員が澁刺として力を発揮する学校
- 家庭・地域の活力がみなぎる学校

第1チャレンジ～「やさしい子」の育成をめざして～

◎「道徳科の授業で、進んで考え、仲間と話し合うことができる子ども」の割合を90%以上にする。

- ①道徳的判断力・実践力の育成をめざす指導  
「考え、議論する」道徳科への授業改善
- ②いじめ根絶をめざす特別活動の推進  
委員会活動や「三上っ子会議」の充実
- ③人権学習や「ストップいじめ学習」の充実
- ④地域の人・自然・文化に学ぶ時間の充実

◇3UP運動（やさしさUP）  
あいさつ、お手伝い、やさしい言葉遣いなど



第2チャレンジ～「かしこい子」の育成をめざして～

◎「わかるようになるまで、くり返し勉強ができる子ども」の割合を90%以上にする。

- ⑤学びの反復、個に応じた学習指導及び補充  
「基礎・基本」の定着、「学ぶ意欲」の向上
- ⑥主体的・対話的に学び合う授業の創造  
「深い学び」の実現をめざして
- ⑦ICTの効果的な活用による学習指導
- ⑧学習態度の育成…「学習の心得」の徹底

◇3UP運動（かしこさUP）  
家庭学習の取り組み方について



第3チャレンジ～「たくましい子」の育成をめざして～

◎「体力アップタイムで、進んでしっかりと運動に取り組むことができる子ども」の割合を90%以上にする。

- ⑨「体力アップタイム（業間運動）」の充実  
行事や委員会活動と連動した体力向上計画
- ⑩群れ遊びの一層の推進…ロング昼休み
- ⑪学校歯科保健指導の充実…歯みがき指導
- ⑫関係機関等との協働による安全・防災教育  
「避難訓練」「交通安全教室」等の充実

◇3UP運動（たくましさUP）  
早寝・早起き・朝ご飯、運動、歯みがきなど





# かがやきいっぱい やさしさいっぱい 野洲小学校



### 学校教育目標

**わたしひとまち大好き 野洲っ子の育成**

**わたし** 大すき = 自尊感情の育成  
**ひと** 大すき = 人間関係づくり(仲間づくり)  
**まち** 大すき = 郷土愛の育成(地域学習)

**めざす子ども像**

- ・自分や周りの人のよさに気づき、認め合う子
- ・自分の思いや考えを進んで表現する子
- ・自分から行動する子
- ・差別やいじめを許さない子

**本校教職員の姿勢**

- ・子ども一人ひとりに寄り添える教師
- ・学び続ける教師(教師力の向上)
- ・豊かな人間性を兼ね備えた教師

将来の生活の基盤となる「生きる力」育てる (進路保障)

自ら学ぶ子

たくましい子

やさしい子

## 我が校の3つの挑戦『チャレンジ野洲っ子～学び・体力・仲間づくり～』

**☆重点目標1**

「主体的・協働的な学びを通して表現力の向上をめざす。」

- ・単元を見通した学習計画
- ・家庭学習がんびり週間の設定

◎校内研究とリンクした授業改善(国語の授業や朝学習の充実)

◎基礎基本の定着(ホップ学習や補充教室・家庭学習)・

- ・個に応じた指導

◎英語専科教員による指導・指導計画づくり

○読書活動や言語環境づくり

○家庭学習の充実

-----

評価(児童アンケート)

**☆重点目標2**

運動に親しみ、体力(特に持久力)の向上をめざす。」

- ・プレシャトルラン、リベンジ体力テストとダンス体操で体力アップ

◎健やかタイムの実施(どの学年もできる)

◎体育の授業で毎時間5分間トレーニングの実施

- 体力アップ月間の設定(マラソン・なわとび等)
- 安全な生活(廊下歩行等)
- 食育の推進
- 家庭での運動の奨励

-----

評価(体力テスト、児童アンケート)

**☆重点目標3**

「人の思いを聴くことができる学級づくりをめざす。」

- ・「学校へ行くのが楽しい」85パーセント以上
- ・道徳、学級活動の保護者への授業公開

◎人権意識の向上(人権の日の取組の充実)

- ・差別や不合理に気づき行動できる
- ・お互いを大切にし、いじめをなくす集団づくり

◎「特別の教科道徳」「考え・議論する道徳」へ

- ◎聴き合う学級活動づくり
- 班活動・係活動の充実
- 特別支援理解教育

-----

評価(学級評価、児童アンケート)

↓

**自ら学ぶ子**

---

- 学力・学習意欲の向上
- 表現力・思考力の育成

↓

**たくましい子**

---

- 体力・運動意欲の向上
- ねばり強さの育成

↓

**やさしい子**

---

- 人間関係力の向上
- 聴く意欲・態度の育

**すべての子どもに「生きる力」(知徳体のバランスのとれた力)が確かに身につく学校教育をめざして**

**家庭や地域と協働して育てる「信頼される学校」をめざして**

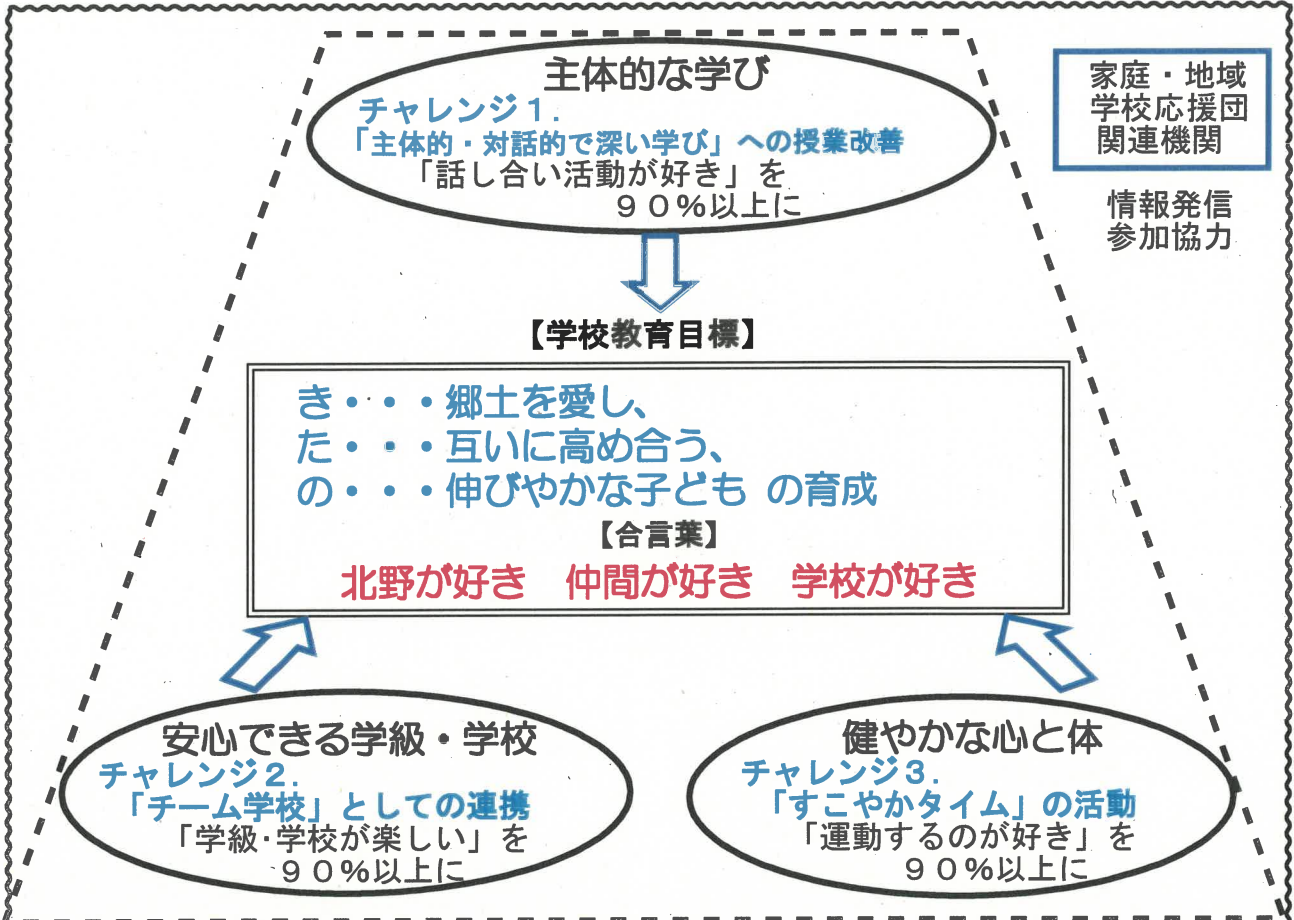
**地域への発信**

- 開かれた学校
- 学校・学年・学級だより・ホームページ

**地域の方の協力・支援**

- 学校応援団
- 米作り
- スクールガードの見守り 等

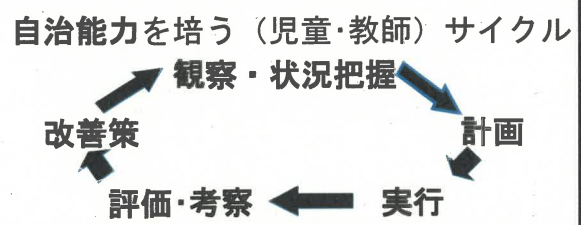




家庭・地域  
 学校応援団  
 関連機関

情報発信  
 参加協力

- ◎教育活動で育てたい力（授業場面や生活場面で）
- 自らやりたいと学ぶ意欲を育てよう！ → (主体的学習)
  - 自らの考えを、深め・表現できるようにしよう！ → (思考・表現力)
  - 互いに高めあえるようにしよう！ → (協働)
- 
- ◎学年部で意識させたいこと（授業場面や生活場面で）
- 低学年 … 学習と生活の**リズム**を意識させる…………… (基本的習慣)
  - 中学年 … **今**すべきことを意識させる…………… (責任・実行)
  - 高学年 … **将来**を見据え、今すべきことを意識させる…… (実行・段取り)



- めざす教師像
- ◎たえず授業改善に努める教員
  - ◎組織で子どもの心に寄り添える教員  
「チーム学校」
  - ◎運動が好きな教員

- <重点目標>～北野小を笑顔いっぱい～
- ①「いのち・人権」…………… 不合理に気づき、**行動に移す** (人権同和)
  - ②「居場所づくり」…………… **個々が大切**、相談できる先生・友だち (生徒指導)
  - ③「合理的配慮」…………… インクルーシブ、**共に学び・共に生きる** (特別支援)
  - ④「主体的に発言」…………… **互いに深まる学びの創造** (校内研究)
  - ⑤「健康」…………… **身体は資源、継続的な取組** (保健安全)
  - ⑥「安全安心な学校」……… リスクマネジメント (対策から**予防**へ) (地域連携)

# 【教育目標】知・徳・体の調和のとれた心豊かな生徒の育成

## 中主中学校 本年度の重点目標と3つの挑戦

### 重点目標1 生きる力を育む教育の推進（実践力のある生徒の育成）

- ① 基本的な生活習慣の確立 → 幼小中連携 「中主っ子家庭教育スタンダード」の活用
- ② 命、人権、法を尊重する態度の育成
- ③ 学力の向上の充実 → 「中主っ子学びのスタンダード」の活用  
→ わかる授業の創造



挑戦1

### 重点目標2 教職員の資質の向上（生徒・保護者に深くかかわる先生）

- ① 生徒に深くかかわる先生
- ② 保護者に深くかかわる先生
- ③ 信頼される先生



挑戦2

### 重点目標3 地域と共に歩む学校づくり（地域と連携した学校づくり）

- ① 地域行事への積極的な参加
- ② 地域に貢献する生徒活動の促進
- ③ 情報発信の充実
- ④ 幼小中連携の具体化と実践



挑戦3

#### 挑戦1 わかる授業の創造

☆学校評価：生徒アンケート項目①「学校（先生）は、学力向上にむけて、生徒が主体的に取り組んだり話し合ったりしながら、しっかり学ぶことができる授業を進めている。」

昨年度：肯定的な回答86.8% → 今年度 90%以上にする。

<方策>①話し合い活動の充実

・話し合う時間を設けるだけでなく話し合いを通して考えが深まるような授業展開の工夫

・「中主っ子学びのスタンダード」に沿った「授業ルール」の実践

②OJTの充実

・校内研の取組とリンクした校内G-OJTの活性化

#### 挑戦2 生徒に深くかかわる先生

☆学校評価：生徒アンケート項目⑧「学校（先生）は、日頃から生徒の思いを聞いたり、生徒に寄り添った教育相談をしている。」

生徒アンケート項目⑨「学校（先生）は、生徒間のトラブル・いじめ・生活の課題などが起こった時は、協力してしっかり対応している。」

生徒アンケート項目⑩「学校（先生）は、いろいろな人と協力しあって、生徒一人ひとりのことを理解したりそれぞれにあった支援（応援・協力・手助けなど）をしたりしている。」

昨年度：肯定的な回答⑧79.3%、⑨84.2%、⑩81.0%

→ 今年度 ⑧⑨⑩とも 5%以上UPする。

<方策>①生徒の思いに寄り添った定期相談、生徒のサインを見逃さないチャンス相談

②家庭との連携・・・生徒の生活背景を深く受けとめ、子どもを中心に据えた連携

③いじめアンケートの計画的な実施とその結果を踏まえた適切で組織的な対応

④校内および関係機関との連携・・・ケース会議、適時適切な連携による支援

#### 挑戦3 幼小中連携の具体化と実践

☆幼小中連携の具体化・・・目標・内容・方策の明確化

目標：・中学校卒業後の社会的自立をめざす。

・小中学校9年間（幼小中12年間）の学びを「地域」として支え育て、心豊かであらう「中主っ子」を育成する。

内容：①学校運営の連携 → 方策：学校評議員会・学校保健委員会の小中合同実施

②教職員の連携 → 方策：合同研修、中主の子どもを語る会、授業相互参観、授業交流、「中主っ子家庭教育スタンダード」「中主っ子学びのスタンダード」実践

③生徒の連携 → 方策：小6年生部活動体験、小中合同あいさつ運動、小学生とともに地域貢献活動

## 3つのテーマ

学力(がくりょく)

人権(いのち)

環境(かんきょう)

R-PDCA サイクル  
 Research (実態把握)  
 +  
 Plan (計画の共有)  
 Do (確かな実践)  
 Check (評価・改善)  
 Action (組織的改善)  
 次へのステップ

### 人権尊重の風土づくり

- あたたかな生徒集団の育成
- 個に応じた指導支援の充実
- 積極的な生徒指導の展開
- ・人権同和教育、道徳教育の推進
- ・同僚性豊かな教職員集団の構築
- ・教職員研修の充実

「学校評価」  
 生徒が見せる姿  
 生徒保護者アンケート  
 教職員の評価  
 学力学習状況調査  
 「学校評議委員会」  
 「地域」・・・

### 授業改善の取組

- わかる授業の創造、実践
- 協働、交流を重視した実践
- 主体的な学びの構築
- ・授業研究、教科会の活性化
- ・OJTの積極的な推進
- ・授業規律確保のための実践
- ・ICTの推進

### 仲間づくりの促進

- 生徒の良さを信じ、伸ばす場の工夫と自尊感情を育む実践
- 真の生徒理解を目指す実践
- 生徒と共に汗を流し感動を共有できる教師像の追求
- ・体験的な活動の研究と実践
- ・交流の場を大切に取組

## 3つのアクション (挑戦)

### 今年度の取組(力点)

- 新学習指導要領への対応
  - ・道徳の教科化
  - ・各教科の移行措置
- 積極的な生徒指導の展開

- 学力保障と授業改善
  - ・研究授業の活性化
  - ・校種間連携
- ・教職員研修の充実
- ・教職員の働き方改革の推進

- キャリア教育、ICT教育の充実
- 人権教育の充実、確かな実践
- ※生徒と向き合う時間の確保

出会いを大切にした人権教育

地域・保護者との連携

生徒理解に根ざした実践

教育目標：心豊かでたくましい生徒の育成

研究主題：反差別をつらぬく学級・学校づくり

仲間作り・集団を育てる  
体験的活動

積極的な生徒指導の推進

特別支援教育の推進

主体性ある生徒活動の推進

授業スタンダードの確立

人権学習・同和教育  
推進部会

特別支援・  
教育相談部会

生徒活動部会

生徒指導部会

### 学力保障部会

- 授業改善に係る視点・方向性・取組の提案
- 授業研究の計画と実践
- 生徒集団の実態把握と指導支援に係る情報発信

- 校内  
内容  
研と  
究方  
の法
- ①自分を見つめ、仲間を理解し、お互いかけがえない大切なものと感じあえる集団
  - ②自ら学ぶ意欲、自学自習の学習習慣確立をめざす学力保障の取組
  - ③さまざまな立場の生徒に、生活を見つめ望ましい生活を創造する力を育てる生徒支援の取組
  - ④自分と差別問題の関連を軸に、さまざまな人権問題について考え、生き方につなげる人権学習の取組
  - ⑤自分の困り感に向き合い、よりよい生き方をめざすための支援、相談をすすめる特別支援教育・教育相談の取組



# 自主協同

CHALLENGE  
(35th)



野洲市立野洲北中学校

野洲市永原1690番地

TEL 587-3693 / FAX 587-6499

## 3つの挑戦 2018 ~創造・成長・発展 として新たな伝統へ~



### CHALLENGE 1 「知」の発展プロジェクト (授業づくり)

わかる喜びが実感でき、次への意欲につながる授業づくり

- ミスや失敗からの学びを大切に授業づくりに努めます
- 授業の振り返りを工夫し、学習の確実な定着を図ります
- 弱み(「書く力」「読み取る力」)を克服する取組を推進します
- 努力が認められる評価の工夫に努めます
- グループ学習の工夫やアクティブラーニングを取り入れた授業を推進します
- 家庭との連携による家庭学習の充実に努めます

【学校評価項目】→「2授業づくり」「3学習習慣(家庭学習)」満足度80%以上



### CHALLENGE 2 「仁」の発展プロジェクト (集団づくり)

課題や問題の解決に協力して取り組みく集団の成長を図る集団づくり

- 縦割り集団を活かした集団づくりに取り組みます(北中祭など)
- 一人ひとりが尊重される学級集団づくりに取り組みます  
(係り活動や班活動など)
- 学年集団づくりの充実に取り組みます  
(生徒が主体的に企画・運営する学年集会など)
- 仲間づくりの推進を図るための生徒会リーダーの育成を推進します  
(リーダー研修会の実施など)

【学校評価項目】→「6学校行事」「7人権教育」満足度80%以上



### CHALLENGE 3 「勇」の発展プロジェクト (活動づくり+体力づくり)

生徒が主体的に課題を見出し、解決に取り組む生徒会活動づくり

- 学校行事の企画や運営に生徒が主体的に参加します
- いじめをなくす活動の充実に努めます  
いじめをなくす三か条(滋賀いじめ問題生徒会サミット)の推進
- 地域貢献活動の充実に努めます  
(街を元気にするあいさつ運動、街をきれいにする地域清掃活動など)
- 学校と地域の双方向の連携による地域活動への参加を推進します  
(運動会や地域行事など)
- 生徒会専門員会の特色ある活動に取り組みます
- 体力的な弱み(持久力)の克服に努めます(体育科、部活動など)

【学校評価項目】→「5基礎体力」「6学校行事」「11地域連携」満足度80%以上

合言葉：共に育てる 共に育つ 野洲北中

# 資料編

# 野洲市の概要

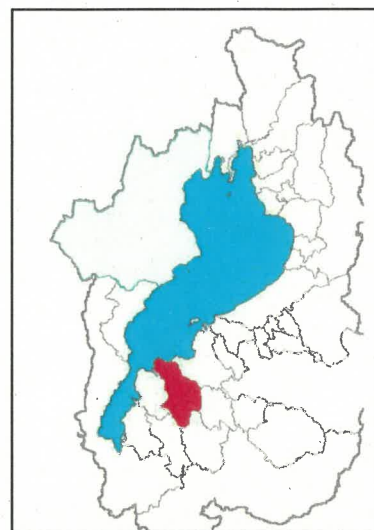
## 1. 市の沿革

野洲市は、平成16年10月1日に旧中主町と野洲町が合併して誕生しました。

## 2. 位置・地勢等

野洲市は、滋賀県の南西部に位置しています。近江富士と呼ばれる美しい三上山、そして野洲川や日野川を有しています。また、西は守山市・栗東市、南は湖南市、東は竜王町、北は近江八幡市、そして北西部は日本最大の湖である琵琶湖に接する面積80.14km<sup>2</sup>のまちです。

貴重な自然に恵まれた温暖な気候の中で、住民の心を和ませるすばらしい環境を形成した、緑豊かで風光明媚な調和のとれた土地利用が図られています。中心部では京阪神のベッドタウンとして都市化が進む一方、山地、湖岸においては公園やレクリエーション施設が集積しており、地域内外から多くの人を訪れるまちです。



**勇壮な“三上山(近江富士)”**

さらに琵琶湖、野洲川をはじめとした水源に恵まれ、肥沃な土地を生かして古代から稲作が盛んで、近代化に向けた農業の振興と美しい田園風景保全の取り組みがされています。

また、豊かな自然と歴史に恵まれて、計24個の銅鐸が出土した「銅鐸のまち」としても知られています。数多くの古墳群や神社仏閣を有した歴史・文化遺産が点在するまちです。

以前から、利便性の高い交通網整備を背景として、京阪神都市圏への近接性が高まり、先端技術分野を中心とした企業立地が進んでいます。



### 3. 人口・世帯

平成30年4月1日現在の人口・世帯数は次のとおりです。

人口		50,877人
内訳	男	25,281人
	女	25,596人
世帯数		19,764世帯

野洲市 市民部 市民課 人口世帯集計表より



### 4. 市の面積

面積（都市計画区域等）内訳

総面積 80.14km <sup>2</sup>	都市計画区域	市街化区域	7.748km <sup>2</sup> (都市計画区域に占める 構成比率：13%)
		市街化調整区域	52.812km <sup>2</sup> (都市計画区域に占める 構成比率：87%)
	湖沼（琵琶湖水面）	19.580km <sup>2</sup>	

総務省統計局 全国都道府県市区町村別面積調より

滋賀県土木交通部都市計画課発行 滋賀の都市計画より

### 5. 市役所の位置

野洲市役所 滋賀県野洲市小篠原2100番地1

東経	136度1分32秒
北緯	35度4分02秒

総務省統計局 全国都道府県市区町村別面積調より



# 教育委員会の仕組みと仕事

## 1. 教育委員会の仕組み

### (1) 教育委員会とは

教育委員会は、教育の政治的中立性を保持し、学校教育や生涯学習等の振興を図るため設置された、市長から独立した執行機関です。

教育委員会は、教育長と4人の委員による合議制の機関となっています。

教育委員会は、次の3点を目的として設置されています。

- ① 政治的中立性・安定性の確保
- ② 地域住民の多様な意見を反映
- ③ 生涯学習などの教育行政の一体的な推進等

教育委員会の権限に属する事務は、教育委員会の会議によって処理することとなり、教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針等について審議し、決定しています。

### (2) 教育長・教育委員会委員

#### ① 任命

教育長は、人格が高潔で教育行政に関し識見を有するものの中から、市長が議会の同意を得て、任命されます。

委員は、人格が高潔で教育・学術及び文化に関し識見を有する者の中から、市長が議会の同意を得て、任命されます。

教育長の任期は3年、委員の任期は4年以内で、再任されることがあります。

#### ② 教育長と教育長職務代理委員

教育長は、教育委員会の会議を主宰し、教育委員会を代表します。教育長職務代理委員は、教育長に事故があるとき、教育長が欠けたときは、あらかじめ教育長が指名する委員が教育長の職務を代行します。

#### ③ 教育長・教育委員会委員名簿

職名	氏名	教育長・委員としての任期
教育長	西村 健	平成30年4月1日 ～平成33年3月31日
委員 教育長職務代理者	石田 道雄	平成26年11月18日 ～平成30年11月17日
委員	小澤 郁乃	平成27年11月18日 ～平成31年11月17日
委員	荒川 眞知子	平成28年11月18日 ～平成32年11月17日
委員	立入 利晴	平成29年11月18日 ～平成33年11月17日

### (3) 教育委員会の会議

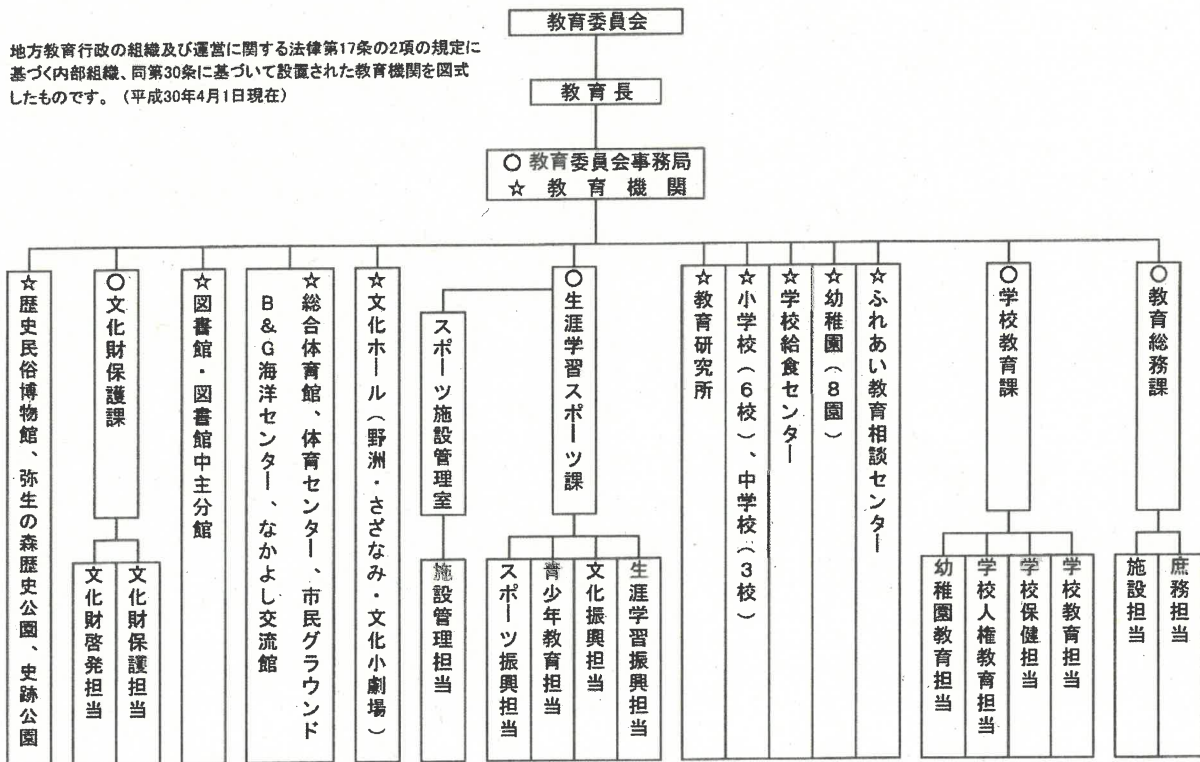
原則、毎月1回の定例会を、必要に応じて臨時会を開催し、市の教育行政に関する事項について審議を行っています。

## 2. 教育委員会の仕事

- (1) 学校の授業の研究・指導、生徒指導・進路指導、教師に対する指導
- (2) 学校などの教育施設の整備・管理
- (3) 教育委員会事務局・学校などの職員の人事
- (4) 生涯学習の情報や機会の提供、図書館や博物館の事業の企画・運営
- (5) 文化財の調査、保護、啓発
- (6) スポーツ事業の実施や指導、スポーツ施設の運営
- (7) 青少年の健全育成、文化芸術の振興
- (8) 人権に関する教育、啓発など

## 3. 教育委員会の組織図

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第17条の2項の規定に基づく内部組織、同第30条に基づいて設置された教育機関を図式化したものです。(平成30年4月1日現在)



## 4. 教育委員会の組織表

教育委員会事務局					
所属名	担当等	所在地	郵便番号	電話番号	FAX番号
教育総務課	庶務、施設	野洲市小篠原 2100 番地 1 (庁舎別館)	520-2395	587-6014	587-3835
学校教育課	学校教育・学校保健・ 学校人権教育・幼稚園教育	同上	同上	587-6017	587-3835
生涯学習スポーツ課	生涯学習振興・文化 振興・青少年教育・ス ポーツ振興	同上	同上	587-6053	587-3835
スポーツ 施設管理室	総合体育館・海洋セ ンター・体育センタ ー	野洲市富波甲 1339 番地 (総合体育館内)	520-2351	587-3477	587-3276
文化財保護課	文化財保護・文化財 啓発	野洲市西河原 2400 番地 (北部合同庁舎内)	520-2423	589-6436	589-5444

教育機関等 (学校・幼稚園)					
機関名	名称	所在地	郵便番号	電話番号	FAX番号
市立幼稚園 (8園)	中主幼稚園	野洲市吉地 1120 番地 1	520-2413	589-2232	589-5941
	野洲幼稚園	野洲市小篠原 2142 番地 25	520-2331	587-1265	587-2062
	ゆきはた幼稚園 (こども園)	野洲市行畑一丁目 2 番 25 号	520-2341	588-3690	588-0802
	さくらばさま 幼稚園 (こども園)	野洲市小篠原 200 番地	520-2331	588-0295	588-1257
	篠原幼稚園 (こども園)	野洲市大篠原 1414 番地 2	520-2313	588-4907	586-8252
	三上幼稚園	野洲市三上 134 番地	520-2323	588-2672	588-0532
	祇王幼稚園	野洲市永原 474 番地	520-2304	588-2737	588-0689
	北野幼稚園	野洲市市三宅 248 番地	520-2362	587-5332	587-2130
市立小学校 (6校)	中主小学校	野洲市西河原 712 番地	520-2423	589-2012	589-2025
	篠原小学校	野洲市大篠原 1414 番地	520-2313	587-0179	587-2177
	祇王小学校	野洲市上屋 1169 番地	520-2316	587-0129	587-2428
	三上小学校	野洲市三上 111 番地	520-2323	587-0049	587-2245
	野洲小学校	野洲市小篠原 1147 番地	520-2331	587-0062	587-2702
	北野小学校	野洲市市三宅 240 番地	520-2362	587-0058	587-2468
市立中学校 (3校)	中主中学校	野洲市六条 377 番地	520-2412	589-2036	589-4978
	野洲中学校	野洲市小篠原 510 番地	520-2331	587-0341	587-6768
	野洲北中学校	野洲市永原 1690 番地	520-2304	587-3693	587-6499

教育機関等（その他の機関）					
機 関 名	業 務 内 容 等	所 在 地	郵便番号	電話番号	FAX 番号
教育研究所	教育に関する調査 研究、教育関係職員 研修	野洲市小篠原 2100 番地 1 (庁舎別館 2 階)	520-2395	587-6028	587-3835
学校給食センター	学校給食	野洲市八夫 2479 番地	520-2433	589-1011	589-1022
ふれあい教育相談 センター	就学児童・生徒及び 就学前児童支援	野洲市小篠原 1965 番地 4	520-2331	587-6925	587-2004
歴史民俗博物館	歴史、芸術、民俗等 調査研究等	野洲市辻町 57 番地 1	520-2315	587-4410	587-4413
野洲図書館	図書館運営・情報発 信	野洲市辻町 410 番地	520-2315	586-0218	587-5976
野洲文化ホール	施設貸し出し 公演等文化事業開 催	野洲市小篠原 2142 番地	520-2331	587-1950	586-1563
さざなみホール	施設貸し出し 公演等文化事業開 催	野洲市比留田 3313 番地 3	520-2422	589-3111	589-3105
総合体育館	教室事業運営 施設貸し出し 体育関連事業開催	野洲市富波甲 1339 番地	520-2351	587-3477	587-3276
体育センター (H31.3 廃止予定)	施設貸し出し 体育関連事業開催	野洲市大篠原 3333 番地 6	523-2313	588-4980	—
中主 B & G 海洋セ ンター	教室事業運営 施設貸し出し 体育関連事業開催	野洲市六条 460 番地	520-2412	589-5100	589-5525
なかよし交流館	野洲ほほえみスポ ーツクラブの指定 管理施設 施設管理運営・障が い者のスポーツ事 業開催	野洲市富波甲 1339 番地 24	520-2351	587-6511	587-6511

# 学校・園の概要

## 1. 幼稚園

(1) 園児数 平成30年4月1日現在

区分	学級数(クラス)	園児数(人)
中主幼稚園	10	215
野洲幼稚園	6	120
ゆきはた幼稚園	7	24
さくらばさま幼稚園	5	24
三上幼稚園	3	48
祇王幼稚園	7	131
篠原幼稚園	5	31
北野幼稚園	10	216
合計	53	809

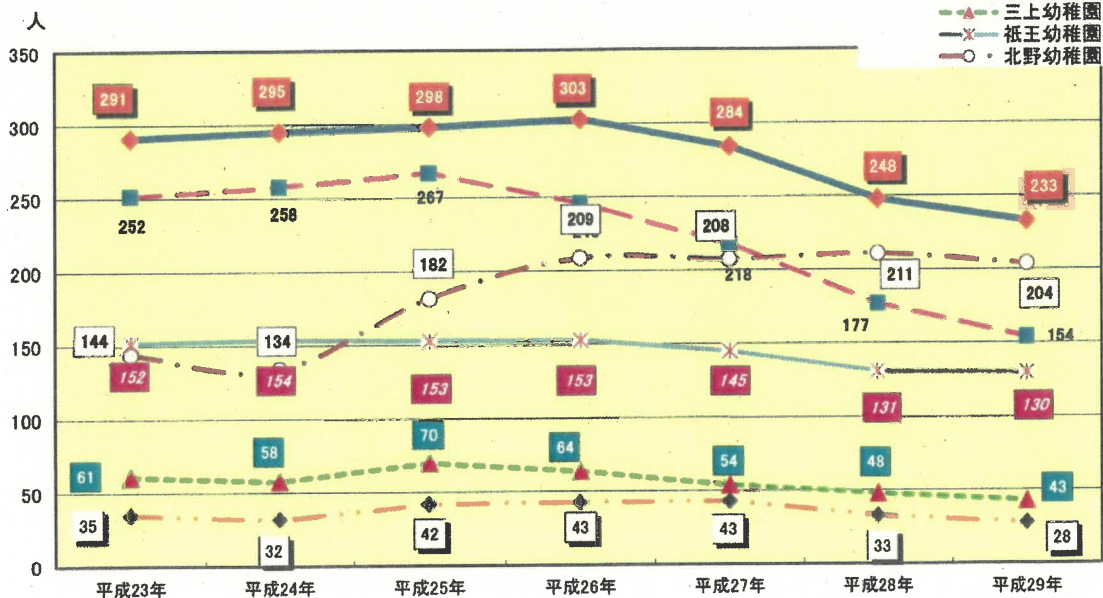
(2) 市立幼稚園 園児数の推移

※ 各年5月1日現在(資料:学校基本調査)

(単位:人)

区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
中主幼稚園	291	295	298	303	284	248	233
野洲幼稚園	252	258	267	246	218	177	154
ゆきはた幼稚園						15	24
さくらばさま幼稚園				21	28	32	24
篠原幼稚園	35	32	42	43	43	33	28
三上幼稚園	61	58	70	64	54	48	43
祇王幼稚園	152	154	153	153	145	131	130
北野幼稚園	144	134	182	209	208	211	204
計	935	931	1012	1039	980	895	840

(3) 市立幼稚園 園児数の推移グラフ



## 2. 小学校

(1) 児童数 平成30年4月1日現在

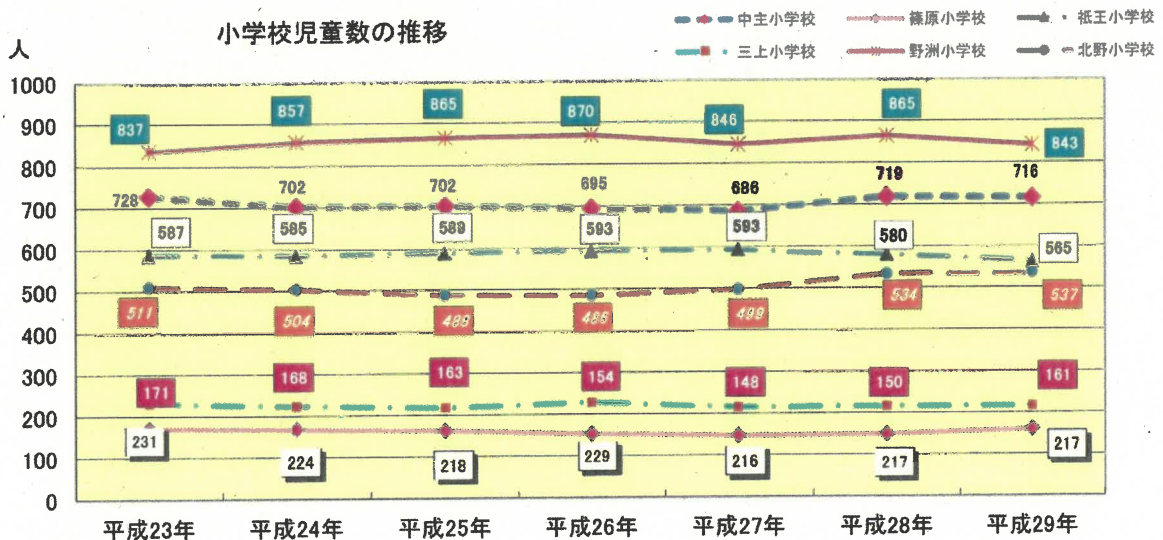
区 分	学級数(クラス)	児童数(人)
中主小学校	28	710
篠原小学校	8	163
祇王小学校	24	545
三上小学校	10	203
野洲小学校	34	846
北野小学校	20	562
合 計	124	3,029

(2) 市立小学校 児童数の推移

※ 各年5月1日現在(資料:学校基本調査)

区 分	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	児童数(人)	学級数(学級)	児童数(人)	学級数(学級)	児童数(人)	学級数(学級)	児童数(人)	学級数(学級)	児童数(人)	学級数(学級)	児童数(人)	学級数(学級)	児童数(人)	学級数(学級)	
小学校	中主小学校	728	26	702	25	702	26	695	26	686	26	719	28	716	29
	篠原小学校	171	8	168	8	163	8	154	8	148	8	150	8	161	8
	祇王小学校	587	21	585	22	589	22	593	24	593	25	580	25	565	25
	三上小学校	231	11	224	11	218	10	229	10	216	9	217	10	217	10
	野洲小学校	837	33	857	31	865	32	870	32	846	31	865	33	843	32
	北野小学校	511	24	504	24	488	22	486	22	499	22	534	22	537	22
	計	3,065	123	3,040	121	3,025	120	3,027	122	2,988	121	3,065	126	3,039	126

(3) 市立小学校 児童数の推移グラフ



### 3. 中学校

(1) 生徒数 平成30年4月1日現在

区 分	学級数(クラス)	生徒数(人)
中主中学校	12	314
野洲中学校	18	507
野洲北中学校	19	557
合 計	49	1,378

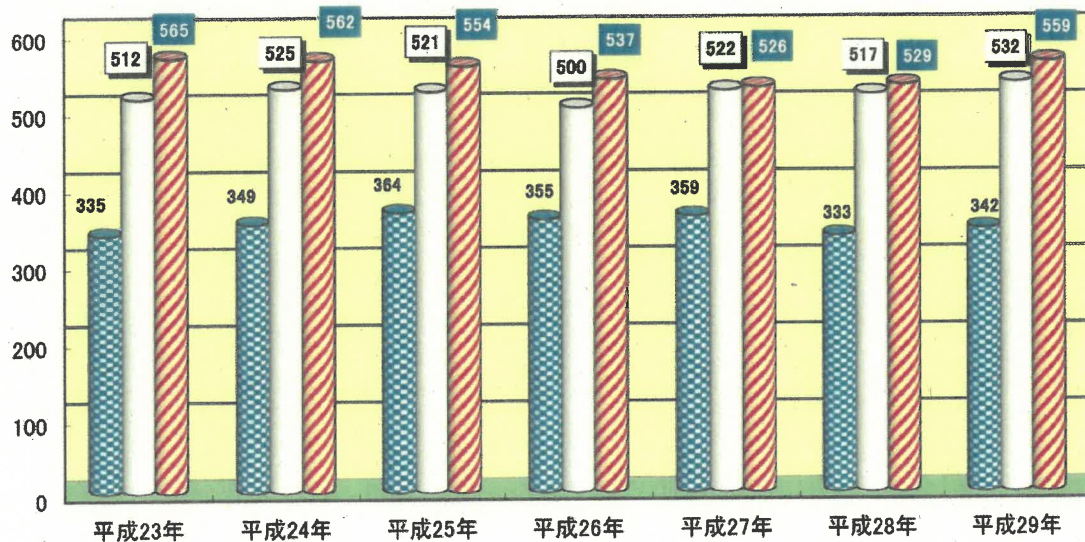
(2) 市立中学校 生徒数の推移

※ 各年5月1日現在(資料:学校基本調査)

区 分	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	生徒数(人)	学級数(学級)	生徒数(人)	学級数(学級)	生徒数(人)	学級数(学級)	生徒数(人)	学級数(学級)	生徒数(人)	学級数(学級)	生徒数(人)	学級数(学級)	生徒数(人)	学級数(学級)	
中 学 校	中主中学校	335	11	349	11	364	13	355	13	359	13	333	13	342	14
	野洲中学校	512	17	525	17	521	19	500	19	522	20	517	20	532	20
	野洲北中学校	565	19	562	20	554	21	537	19	526	17	529	18	559	20
	計	1,412	47	1,436	48	1,439	53	1,392	51	1,407	50	1,379	51	1,433	54

(3) 市立中学校 生徒数の推移グラフ

■ 中主中学校 □ 野洲中学校 ▨ 野洲北中学校





## 野洲市教育委員会の沿革

昭和30年 4月	野洲町・祇王村・篠原村が合併し、野洲町として発足
昭和30年 4月	中里村・兵主村が合併し、中主町として発足
昭和31年11月	中主町立中主中学校体育館竣工
昭和32年 3月	中洲村の一部（吉川、菖蒲、喜合）が中主町に編入
昭和33年 2月	中主町給食調理室竣工
昭和33年 3月	中主町立中主小学校校舎増築
昭和37年 4月	中主町立有隣館開館
昭和38年 2月	野洲町立野洲中学校体育館竣工
昭和39年10月	中主町第1回町民運動会開催
昭和40年 3月	中主町立中主中学校校舎増築
昭和42年 4月	野洲町立学校給食共同調理場竣工
昭和42年 5月	中主町立中主幼稚園開園
昭和43年 8月	中主町立中主公民館竣工
昭和44年 3月	中主町第1回町民文化祭開催
昭和46年 4月	野洲町立野洲幼稚園開園
昭和48年 4月	野洲町立視聴覚ライブラリー設置
昭和49年 4月	野洲町立篠原幼稚園開園
昭和50年 4月	野洲町立野洲西小学校を野洲町立野洲小学校に、また、野洲町立野洲東小学校を野洲町立三上小学校に名称変更並びに野洲町立三上幼稚園開園
昭和51年 4月	野洲町立祇王幼稚園開園
昭和54年 2月	中主町立学校給食センター竣工
昭和54年 3月	中主町立町民グラウンド竣工
昭和54年 7月	野洲町地域総合センター竣工
昭和54年 8月	野洲町立図書館開館
昭和55年11月	中主町文化協会設立
昭和56年10月	中主町B&G海洋センター体育館竣工
昭和57年 6月	中主町B&G海洋センタープール竣工
昭和58年 4月	野洲町立北野小学校開校 野洲町立中央公民館・野洲文化ホール開館 中主町立中主中学校校舎改築工事完成
昭和59年 4月	野洲町立野洲北中学校開校
昭和60年 2月	野洲町大岩山古墳群国史跡指定
昭和60年 4月	中主町立中主小学校新校舎竣工
昭和61年 8月	野洲町立野洲小学校本館棟大規模改造工事完了

昭和62年 8月	野洲町立野洲中学校体育館大規模改造工事完了
昭和62年10月	中主町立中主中学校コンピュータ導入
昭和63年 4月	野洲町立北野幼稚園開園
昭和63年11月	野洲町立歴史民俗資料館開館及び弥生の森歴史公園開園
平成 元年 4月	野洲町立総合体育館のうち体育館開館
平成 元年 8月	野洲町立篠原小学校本館棟大規模改造工事完了
平成 2年 8月	野洲町立温水プール開館及び野洲町立文化小劇場開館 野洲町立野洲中学校普通教室棟大規模改造工事完了
平成 3年 4月	野洲町立祇王社会教育センター開館、宮山二号墳史跡公園開園
平成 3年 8月	野洲町立野洲中学校特別教室棟大規模改造工事完了
平成 4年 4月	野洲町立幼稚園2年保育移行・ふれあい教育相談室開設・野洲町立篠原社会教育センター開館
平成 4年 7月	中主町立豊積の里総合センター開館
平成 4年10月	中主町立中主中学校海外派遣事業開始
平成 5年 4月	野洲町立三上社会教育センター開館及び野洲町立野洲社会教育センターを野洲町立中央公民館に併設
平成 5年 8月	野洲町立三上小学校本館棟大規模改造工事完了
平成 7年 5月	中主町立中主ふれあいセンター開館
平成 8年 3月	野洲町立野洲中学校柔剣道場開館 野洲町立小学校コンピュータ導入
平成 8年 9月	中主町立中主中学校とアメリカミシガン州ベアリン・スプリングス中学校との交流事業開始
平成 9年 4月	野洲町立中学校コンピュータ導入 野洲町立図書館コンピュータ導入
平成10年 4月	野洲町立コミュニティセンターきたの開館
平成10年11月	野洲町立祇王小学校大規模改造工事完了
平成11年 3月	野洲町立野洲小学校防音対策工事完了
平成12年 2月	中主町立中主中学校校舎改築工事完了
平成13年 4月	中主町さざなみ振興事業団設立
平成13年11月	野洲町立桜生史跡公園開園
平成14年 3月	野洲町立新図書館竣工、野洲町立三上幼稚園新築移転
平成14年 4月	中主町立中主幼稚園移転新築・3年保育・預かり保育開始
平成15年 6月	野洲町立野洲小学校、野洲幼稚園整備工事着工（PFI事業）
平成16年 5月	野洲町立野洲小学校以外の4校、2中学校コンピュータ導入 野洲町立野洲幼稚園整備工事完了
平成16年 9月	野洲町立野洲小学校整備工事完了
平成16年10月	野洲市誕生（中主町・野洲町の合併）
平成17年 4月	野洲市立野洲、三上、篠原各幼稚園3年保育開始
平成17年10月	野洲市立祇王幼稚園増築工事完了
平成18年 2月	野洲市立北野幼稚園増築工事完了

平成18年 4月	野洲市立祇王、北野幼稚園3年保育開始 野洲市立三上幼稚園預かり保育開始
平成19年 3月	野洲市立祇王小学校耐震補強及び大規模改修工事完了 野洲市学校給食センター新築工事完了 野洲市立なかよし交流館新築工事完了
平成19年 9月 平成20年 3月	野洲市立中主中学校コンピュータ入替え導入 野洲市立中主小学校コンピュータ入替え導入 野洲市立小・中学校(体育館)AED設置
平成21年 9月	野洲市立北野小学校体育館屋根改修工事完了 野洲市立中主小学校便所改修工事完了
平成22年 4月 平成22年 9月 平成23年 3月	野洲市立野洲・北野・祇王幼稚園預かり保育開始 野洲市立小・中学校校務用コンピュータ導入 野洲・祇王学童保育所新築棟竣工 野洲市立野洲中学校改築棟竣工
平成23年 4月 平成23年 6月 平成23年10月 平成23年11月 平成23年12月	野洲市立篠原こども園開設(篠原こども園で預かり保育開始) 野洲市立三上小学校改築棟竣工 野洲市立祇王小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事完了 野洲市立野洲小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事完了 野洲市立篠原小学校特別教室棟、体育館耐震補強及び大規模改修工事完了
平成24年 1月 平成24年 3月	野洲市立三上小学校本館、南館耐震補強及び大規模改修工事完了 野洲市立中主こどもの家、北野こどもの家竣工 野洲市立野洲中学校新館、体育館耐震補強及び大規模改修工事完了 中主B&G海洋センタープール改修工事完了 野洲市立幼稚園保育室エアコン導入
平成24年 4月 平成24年 8月 平成24年11月 平成25年 3月	平成24年度組織・機構の改編により、こどもの家に関する事務の所管を健康福祉部へ移す。 野洲市立小・中学校普通教室エアコン導入 篠原小学校教室棟改築工事完了 (財)野洲市文化スポーツ振興事業団解散
平成25年 8月 平成25年10月 平成26年 3月	野洲市立祇王小学校増築工事完了 野洲市立篠原小学校管理棟工事完了 野洲市立小、中学校の校舎等全ての建築物耐震化完了 野洲市立北野小学校増築工事完了 野洲市立野洲北中学校柔剣道場新築棟竣工
平成26年 4月	野洲市立さくらばさま幼稚園開園
平成27年 4月	新教育委員会制度移行
平成28年 4月	野洲市立ゆきはた幼稚園開園 平成28年度組織・機構の改編により、人権教育に関する事務(学校教育関係を除く)の所管を総務部へ移す。



野洲北中学校 柔剣道場 平成26年3月  
新築



さくらばさま幼稚園（こども園）平成26年4月  
新築



ゆきはた幼稚園（こども園）平成28年4月  
新築



中主B&G海洋センター 平成30年3月  
大規模改修



平成30年(2018年)5月発行

## 野洲市教育委員会

滋賀県野洲市小篠原 2100 番地 1

TEL (077) 587-6014

FAX (077) 587-3835